

新年 あいさつ



町民の皆さま、新年あけましておめでとございます。

輝かしい令和五年の新春をご健勝で迎えられましたことに心からお慶び申し上げます。

また、日頃から町政の運営に対し、温かいご支援とご協力を賜り、心から御礼を申し上げます。

この度、町長として引き続き三期目の町政運営の重責を担わせていただきましたこととなりました。

二期目の四年間では幌延深地層研究計画の延長や地下五百メートルまで

幌延町長 野々村 仁

の掘削決定、浜里地区における風力発電施設の建設、ヤマト運輸株式会社等の誘致などによる、雇用を含めた地域経済の活性化や、様々な地域波及効果を発揮することへの期待など、誘致政策などでの成果は挙げられたと思っておりますが、経済産業や暮らし・生活環境の面では物足りなさはありません。

まで至らなかったというのが、正直な思いです。そのため、三期目の任期においては、積み残した課題に対処し、まちの人口規模や機能を維持し充実していくために、不

やあらゆる業種での人材確保と育成、暮らしをサポートする保健・福祉・医療の充実、生活インフラ整備、防災力の向上など、課題は尽きませんが、皆さまから私に託された思いやご期待にお応えできるように官民一丸となって協力し連携し合いながら、『笑顔と希望に充ち溢れるまち ほろのべ』づくりに向けて邁進していく覚悟ですので、引き続き皆さまの温かいご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

農業用水道などの基盤整備事業や商工会との連携による各種支援事業、高齢者等ハイヤー運賃助成、訪問看護サービス、医療施設・設備の整備などは進められましたが、新型コロナウイルス感染症による地域経済活動の停滞という差し迫った課題に人・時間・予算を割かざるを得ず、当初思い描いていたような成果に

特に、まちのにぎわい・活気づくりに加え、高齢者などの暮らしや活動を支えるための機能・サービスの充実といった要素も含めて、まちの拠点整備や居住環境整備、集落支援機能の構築を進めたいと考えておりますし、基幹産業である酪農・畜産とそれを基盤とする産業を守るために、基盤整備事業や担い手づくり、施設や設備の近代化を進めたいと考えております。

これら以外にも、商業における経営力の強化

令和五年元旦